

## 地域自然情報ネットワーク 第5期事業報告

平成19年7月1日から平成20年6月30日まで

### 1. 自然環境の調査解析にかかわる技術の企画・開発および評価事業

- 東京都現存植生図作成にかかわる評価業務

東京都では、平成19年度に約20年ぶりに本土部について1/25,000植生図を作成し、そのデータのGIS化を行った。本事業では、東京都環境局と事業受託者であるアジア航測、ならびに植生図作成専門家委員会からの委嘱を受け、作成専門家委員会への出席と利活用に関する検討、並びに植生図GISデータの構造エラーチェックを行った。

### 2. 自然環境情報の整備・公開事業

- 上サロベツ自然再生事業

前期に引き続き、再生技術部会および再生普及部会に参画している。環境省が今後作成する自然再生事業計画に関する技術検討に参画するほか、GISデータベースの活用した解析・情報提供、地生態学的見地からの自然環境評価やエコツアーの企画等の提案を行った。

### 3. 自然環境保全等にかかわる人材育成・啓蒙活動事業

- 東京環境工科学園初級GIS講座

東京環境工科学園学生を対象に、自然環境分野へのGIS初級技術に関する集中講義を行う。学生約25人が参加した。昨年まではESRI-Jが実施していたもので、本年度からGCNで実施することとなった。従来の応用編の講義内容も踏まえて、大幅に組み替えを行い、初級編では基本機能のみを用いてレイアウトまで作成できることを狙いとした。また、GPSでのデータの収集を野外で実施するという試験的な試みも行った。

- 東京環境工科学園応用GIS講座

東京環境工科学園学生を対象に、自然環境分野へのGIS応用技術に関する集中講義を行う。学生約10人が参加している。現在も実施中である。昨年までの応用編の講義内容も踏まえて、大幅に組み替えを行い、応用編ではスペーシャルなどの追加機能も活用した解析的な処理が可能になることを狙いとした。

- 社会人自然環境GIS初級講座

社会人を対象にGIS講座開催、GISによる解析・応用技術の普及とそのための人材育成を図る。5月に立正大学の大崎キャンパスの施設を利用させてもらい実施した。バージョンは9.1である。参加者は8名と少なくなってきたおり、やはり応用編への要望も高かった。

- ESRIアジア・パシフィック会議へブース出展

ESRIユーザー会議およびアジア・パシフィック会議に参加した。ユーザー会議ではNPOとしてブースを出展し、来場者に活動の紹介を行った。

- **地域自然情報研究会**

月一回の定期開催を継続した。その結果、参加者間の情報提供・交換が実現でき、人材育成における一定の成果を上げた。2007年11月3日には里山をテーマとした公開セミナーを開催し、約30名の参加者を集めた。

- **エコツアー**

エコツアー運営者・講師の日程調整が困難で、いずれも実施できなかった。

- **環境省レンジャーを対象とした講習**

環境省の主にレンジャー職向けの自然環境に関するGIS講習会の講師を委嘱された。本講習は、環境省の主催する自然環境研修の一環として行われたものである。

- **自然資源活用事業**

今期の新規時事業として、地域の自然の価値発見、CSRのお手伝いなどを自治体、企業に提案することを企画。準備企画段階である。

- **ホームページの変更**

ホームページの変更を行い、事務局が直接管理を行える体制とする。現在月1-2回の頻度で更新中。

- **入会パンフレットの作成**

趣旨・活動内容・最近の具体的な活動・理事長挨拶・推薦文などを載せた、A4・三つ折りの入会パンフレットを作成し、会員の勧誘活動に供した。

- **ニュースレターの発行**

第8号（狭山丘陵へ巡検、自然環境GIS講座）、第9号（第4回通常総会、ESRIユーザーカンファレンス）、第10号（地域自然情報セミナー里山はなぜ大切か）をそれぞれ07年8月、10月、08年7月に発行しHPに掲載した。

- **活動報告書の作成**

半定期的に作成する計画であったが、通常総会向けの簡易版にとどまった。活動報告書については整備の必要性を確認した

#### 4. 自然環境保全にかかわる支援活動事業

- **西武・狭山丘陵パートナーズ指定管理業務**

東京都建設局の公園指定管理者として、「都立公園狭山丘陵グループ」に自然環境GISの整備と管理・運営への活動提案をする。5年継続業務の第2、3年目に当たる。レンジャーがGPSで取得したデータのGISデータとしての整備や、維持管理作業の履歴のGISデータ整備、その他の基盤図（各種のボランティアの活動区域、里山民家周辺の詳細データの

作成、枯損木調査の結果の整理、萌芽更新の実施区域データの整備、希少種、注目種などの目撃情報の整備など)の整備を行った。

- **大自然塾講師**

NP0birthが独自に受注し、野山北・六道山公園で実施している、市民向けの雑木林に関する講座への講師の派遣を行った。講義の内容は雑木林の調査を行い、調査結果を参考にしつつ雑木林の管理計画を策定するものであり、全部で4回の講義となった。

- **西武造園樹木調査等**

新しく水道局から移管され、西武狭山丘陵パートナーズの管理区域となる狭山公園の未開園区域における樹木の調査を行った。調査対象木は公園に接する道路側に大きく張り出して倒伏による事故等の懸念が考えられる樹木のマーキングとGPSによる位置データの取得、及び区域内で注目される巨木についてGPSによる位置データの取得を行い、最終的な位置図の作成をおこなった。

- **西武造園指定管理研究会への講師派遣**

西武造園社内の指定管理者の研修会に「GISと公園管理」をテーマに話題提供を行った。

- **阿蘇草原再生協議会**

前期に引き続き生物多様性翔委員会に参画した。